

2006年12月5日

高校生天体観測ネットワーク(Astro-HS)全国フォーラム 2007 案内

高校生天体観測ネットワーク運営委員会

私たちは、1998年のしし座流星群の観測を契機に、高校生による天体観測のネットワークを全国に築いてきました。2006年度は、「水星の太陽面通過」、「すばる食」、「夜空の明るさ」というテーマで活動してきました。来年度は、久しぶりに見られる「皆既月食」の観測会を予定しています。

今年3月に実施した全国フォーラムに続き、第6回目のフォーラムを下記のように開催します。高校生による活動報告・交流会を中心に、今後の活動に役立つ企画を考えています。今年度の参加グループのみならず、来年度からの参加を予定しているグループの皆さんも是非ご参加ください。

記

1. 期日：2007年3月27日(火)

2. 会場：ニュー天野屋(あまのや)

〒259-1111 神奈川県伊勢原市西富岡 1067

TEL 0463-95-0217

<http://www.new-amanoya.com/>

<会場へのアクセス>

- ・新宿駅より小田急線・小田原行きで伊勢原駅下車(60分)
 - ・小田原駅より小田急線・新宿行きで伊勢原駅下車(30分)
- 伊勢原駅よりホテルの送迎バス(4便)予定

3. 内容(予定)：

12時 受付開始

13時 開会

- ・Astro-HS 活動報告
- ・参加グループの研究発表(今年度の観測テーマ以外でも可)
- ・参加グループの活動報告や交流
- ・次年度観測テーマに関する発表

18時 閉会

19時 夕食(宿泊者)

4. 発表形式：

「Astro-HS 全国フォーラム 2007」では、観測・研究報告だけでなく、参加グループの皆さんに日頃の活動報告などをお願いし、経験交流を行いたいと思っています。口頭やポスターで発表して下さい。なお発表の公募は、Astro-HS 参加グループが対象です。それ以外の個人や団体等の発表については、招待講演のみとします。

5. 旅費支給：

限られた範囲内ですが、旅費(含宿泊費)を支給できます。ただし、宿泊費の支給は、発表会場である宿泊施設に、当委員会を通じて予約した場合のみ可能です。なお、高校生に対しては、助成金の規約上支給できません。

6. 宿泊：

宿泊希望の方は、今回のフォーラム会場である「ニュー天野屋」に宿泊できます。100名程度まで宿泊可能です。高校生の宿泊は、1泊8,500円(税込)で予約できる予定です(一泊二食付き)。宿泊された方には、翌3月28日(水)の天文学会ジュニアセッション会場へのバスがあります。

※ キャンセル料やキャンセル料が必要な日付については、後日お知らせします。

7. 申し込み受付期間：

- ・ 発表する場合 2006 年 12 月 11 日(月) ～ 2007 年 1 月 19 日 (金)
- ・ 宿泊希望の場合 2006 年 12 月 11 日(月) ～ 2007 年 1 月 19 日 (金)
- ・ 参加のみの場合 2006 年 12 月 11 日(月) ～ 2007 年 2 月 28 日 (水)

※参加及び発表申し込みの受理、並びに旅費・宿泊費支給の可否については、申し込み期限以降に申し込み者あてに通知します。また、発表者及び発表内容は <http://www.astro-hs.net/> にも掲載します。

8. 申し込み・問い合わせ先と方法：

申し込みは、以下のフォームに必要事項を記入し E-mail で finfo2007@astro-hs.net までお送りいただくか、<http://www.astro-hs.net/> の「全国フォーラム 2007」の「申し込みフォーム」から行ってください。問い合わせは緊急時を除いて、E-mail または <http://www.astro-hs.net/> の「全国フォーラム 2007」の「お問い合わせフォーム」からお願いします。宿泊先のホテルへ直接お問い合わせすることをご遠慮下さい。

問い合わせ先

鈴木 文二(春日部女子高校・理科)
344-8521 埼玉県春日部市粕壁東 6-1-1
TEL : 048-752-3591 FAX : 048-760-1203
E-mail: finfo2007@astro-hs.net

9.詳細情報：

フォーラムの詳細情報・参加申し込み方法等は、<http://www.astro-hs.net/> の「全国フォーラム 2007」に随時掲載します。こちらをご覧の上、ご質問・お気づきの点がありましたら、E-mail か Web 上からお寄せ下さい。

10.主催：

高校生天体観測ネットワーク(Astro-HS)運営委員会

11.共催(予定)：

天文教育普及研究会、日本天文学会、日本惑星科学会、東亜天文学会

12.後援(予定)：

自然科学研究機構・国立天文台、天文学振興財団、宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究本部、日本理科教育学会、日本理科教育協会、日本地学教育学会、日本プラネタリウム協会、日本プラネタリウム研究会、全日本プラネタリウム連絡協議会、日本流星研究会、東京近郊地区流星観測者会、日本公開天文台協会、全国科学博物館協議会、日本 HOU 協会、ライブ!ユニバース、京都大学附属花山天文台、彗星会議、地球電磁気・地球惑星圏学会、掩蔽観測グループ、太陽研究者連絡会、通信総合研究所平磯太陽観測センター

13.その他

この事業は、平成 18 年度「子ども夢基金」の助成金によって行われています。

< 参考 >

高校生天体観測ネットワーク(Astro-HS) 全国フォーラム 2007 申し込みフォーム

- ・氏名 :
 - ・氏名のふりがな :
 - ・性別 :
 - ・勤務先・所属等の名称 :
 - ・連絡先 : (職場 自宅) ← 該当するものを残す
郵便番号…
住所 …
電話 …
FAX …
E-mail …
 - ・宿泊の利用 : (希望する 希望しない) ← 該当するものを残す
 - ・宿泊費支給 : (希望する 希望しない) ← 該当するものを残す
 - ・旅費の支給 : (希望する 希望しない) ← 該当するものを残す
希望する場合は、算定のために勤務先の最寄り駅をお知らせ下さい。
鉄道会社名… 、駅名…
 - ・生徒の参加 : (あり なし) ← 該当するものを残す
生徒の参加予定人数… 人
※ 生徒の参加が無い場合は、以下の項目に記載する必要はありません。
 - ・生徒の宿泊利用 : (希望する 希望しない) ← 該当するものどちらかを残す
希望する場合は、生徒氏名、学年、性別をお知らせ下さい。

生徒氏名	学年	性別
生徒 1		(男子 女子)
生徒 2		(男子 女子)
生徒 3		(男子 女子)
生徒 4		(男子 女子)
生徒 5		(男子 女子)

↑適宜追加してください。
※ 部屋割りについては、こちらにお任せ下さい。他グループと同室になることがあります。留意事項などがありましたら、お知らせ願います。
 - ・発表について : (発表する 発表しない)
※ 発表しない場合は、以下の項目に記載する必要はありません。
 - ・発表形式 : (口頭+ポスター発表 ポスター発表) ← 該当するものを残す
 - ・発表テーマ :
 - ・使用機器 : (パソコン持参 パソコン借用 その他) ← 該当するものを残す
-